



一般質問 **とみた たつみ** 富田 竜海 議員

再生可能エネルギーの推進と紙資源削減に

向けた取り組みを

町長 取り組みの緒についてとところである

問

現在、国際社会が掲げている「持続可能な開発目標」通称「SDGs」にもある通り、我が町においても日本を代表する豊かな自然と共存する国際的観光地として、さまざまな課題に先進的に具体的な数値目標をもって取り組む必要があると考える。再生可能エネルギーの推進に向けて町で運営する施設の電力を再生可能エネルギーへ切り替える、紙資源削減に向けてオフィス内製紙機の導入など、町として前向きに取り組むべきと考えるが、町長の見解を問う。

町長

本町の取り組みとして内閣府が設置した地方創生SDGs官民連携プラットフォームに今年5月より入会した。

再生可能エネルギーに関しては、俱知安町地域再生エネルギー導入ビジョンを制定し地域循環型エネルギー構造へ向けて取り組みの緒についてとところである。ビジョンの趣旨を踏まえ、公共施設から率先して導入を検討しているが、財政状況や費用対効果等を十分に考慮した上で導入を進めていく。

紙資源削減に向けたオフィス内製紙機に関しては、大変画期的なものだと感じているが、購入した場合、2000万円以上という非常に高額で設置スペースの必要もあり、現時点で導入は困難である。導入事例も少数のため、今後動向を見極めながら判断をしていく。

問

平成15年俱知安町地域エネルギービジョン、平成18年俱知安町省エネルギービジョン、同年俱知安町環境基本計画、平成19年俱知安町地球温暖化対策実行計画を見ると素晴らしい計画が書かれており、10年以上も前から再生可能エネルギーの導入に向けた調査・研究・推進をすることが明記されているが、現状全く行われていない。

計画がどの程度実行されていて、どの程度見直しが必要か伺う。

また、紙資源削減に向けた取り組みにおいても、実際に秋田県や世田谷区、諏訪市、八戸市など多くの自治体で導入をされている。それらを踏まえて計画に沿った実績を作っていくべき。

町長

再生可能エネルギー対策環境基本計画の位置付けは、引き続き規定しているところ。当時の新エネルギービジョンについては、平成30年3月の新しい導入ビジョンの中で再評価した中で、重点導入エネルギー、あるいは推進エネルギーを選定している。



再生可能エネルギーとは

今までのエネルギー-石油や石炭、原子力ではなく



たいよう ひかり
太陽の光



かぜ ちから
風の力



ちきゅう ねつ
地球の熱



じよくぶつ
植物・ゴミ
動物のフンから



かわ なが ちから
川の流れの力

などの、

自然の力でつくる安全な電気・燃料・ガスなどをいいます。

経済産業省・資源エネルギー庁 HP から抜粋

ただ、現状さまざまな状況、条件においてもそういった選択を迫られながらも出来なかったものもある。しかしながら、今後については方向性をより明確にし、調査研究を続けながら検討を行う。